



薩摩最後の磁器生産の地 天辰町皿山
全容明らかに、近代民窯の一連施設
平佐焼窯跡群発掘調査報告会を開催

窯跡から出土した遺物の数々。初めて見るものも多く、皆、興味津々です

5月15日、国際交流センターにおいて「“速報版”平佐焼窯跡群発掘調査報告会」を鹿児島県埋蔵文化財調査センターの協力により開催しました。

調査終了後わずか4ヶ月ということもあって関心が高く、市内外から130名の多くの方が参加。今回の発掘作業を担当された同センター百枝勇一氏から「現場は一体的に出土した貴重な窯跡群であり、開窯から閉窯に至る一連の経緯がわかった」など、発掘の意義と成果を分かりやすく説明していただきました。今後同センターでは出土物の精査や検証を行い、2年後には報告書として冊子にまとめられるものと聞いています。また、意見交換会でも今後の保存、整備の在り方について多くの意見や提言があり、地区コミとしても保存、活用について継続して取り組んでいきます。

調査の概要と成果を報告

観光への効果も期待。今後の保存、活用が課題に



意見交換会でも多くの意見、提言をいただきました



一言一句、熱心に聴講する参加者



年号記銘の皿



複数品が接着したもの



歴史を語る貴重な品々

令和4年度役員会新体制について

4月15日、コミュニティ協議会総会が開かれました。下記の方々を中心となって運営していきますので1年間よろしくお願ひします。

令和4年度役員 ◎は新任、敬称略

会長 宮野帯刀、副会長 有馬貞喜、五反田省一
相談役 上西 保、宇宿弘恵
監事 穴野盛久、脇園和文
自治会長部長 真辺利和、高齢者部長上野昭博◎、
青少年育成部長 平 三章、防犯防災部長 高柳浩幸、
環境衛生部長 寺脇康生、保健福祉部長 木場俊和、
生涯学習部長 鮫島恵子◎、体育部長 園田純一◎

令和4年度の4大事業

- ① 平佐焼窯跡群の環境整備
- ② 「かわまちづくり協議会」の活性化
- ③ 健康維持のため「はんとけん体操」の普及と、高齢者活動の活性化を目指し関係団体と連携継続
- ④ ICT(情報通信技術)により、防災、福祉分野の自治活動の効率化及び自治会、地区コミ間の連絡方法の近代化

爆笑落語
BAKUSYO RAKUGO
四人会2022
桂竹丸
三遊亭 遊雀
古今亭 今輔
三遊亭 遊子
6月25日(土)
開場/13:30 開演/14:00
●木戸銭 1,000円 (全席自由席)
令和4年度6月期 爆笑“落語”四人会 2022
会場 薩摩川内市国際交流センター
鹿児島県薩摩川内市天辰町 2211-1
開催協力 平佐西地区コミュニティ協議会
お問い合わせ 0996-27-2978

休日開催(6月25日土曜日)
チケットは地区コミで発売中!
入場料:1,000円 問合せTEL27-2978

コミュニティ協議会会長挨拶



宮野帯刀

平佐西地区の住民の皆様には、いつもコミュニティ協議会に対しご理解とご協力をいただきありがとうございます。

今年度総会において、令和3年度実施報告並びに令和4年度実施計画等、原案通り承認されたことを報告いたします。

昨年度も一昨年前と変わらずコロナウィルス禍の中でのコミュニティ協議会運営となりましたが、皆様のご協力で乗り切ることができました。今年度もコロナウィルスの終息は見込まれないことから、上手に付き合いながら対処できればと考えております。

また、令和4年度の主な取り組みについては左記のとおり4大事業を決め取り組んでいきたいと考えています。

コミュニティ協議会の基本方針は平佐西地区住民の総意に基づき地域の活性化により「住みよいまちづくり」を図ることです。令和4年度も協議会一丸となって取り組んでいくことを申し上げまして、挨拶いたします。

こさん竹の皮むき交流

5月2日、高齢者部三役が平佐保育園を訪問、年長組の園児と「こさん竹の皮むき交流」を行いました。

昨年は竹に切り口を付けたところ、容易に皮むきできたため、今年はそのままだ。最初はさすがに苦労していましたが、徐々に慣れて20分ほどで各自に配られた5,6本を終了。むいた竹の子は持ち帰り、家族で食べていただきました。〈高齢者部〉



クラフトバンド教室始まる

5月16日、クラフトバンド教室が始まりました。

これは生涯学習部の事業で取り組むもので、今回7名の方が応募。第1回目はクラフトバンドを編んで小物入れを作るもの。参加者はみな楽しそうに制作されていました。参加したい方は地区コミまでお尋ねください。〈生涯学習部〉

